

¹⁸F-FDG PET-CT 検査依頼書

送 信 先 : 独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 地域医療連携室

受付時間 : 8:30~17:15 (月~金曜日)

FAX : 075-643-4361 電話 : 0120-06-4649

※ FAX を受信後、折り返し検査予約票を FAX にて返信いたします。

申込日 年 月 日

医療機関名 :

所在地 :

依頼医師名 :

印

電話 :

FAX 番号 :

フリガナ

生年月日

患者氏名 : 男・女 明・大・昭・平 年 月 日生 (歳)

住所 : (〒 —)

電話番号 : ()

当院受診歴 : 無 有 (診察券番号 : — —)

診療種別 : 保険診療 自由診療

検査部位 : 全身(頭頂~大腿基部まで) その他追加部位 ()

検査希望日 : 第1希望 月 日 ・ 第2希望 月 日

悪性腫瘍病名(早期胃癌を除く) :(注)疑い病名の場合は、保険適用となりません

検査目的 : 病期診断 転移・再発診断 その他(自費)

検査結果・施行した画像診断 : 無 有 (CT MRI Xp その他)

(申込日より、近の画像を持参して下さい)

・腫瘍マーカー :

・病理診断 :

・手術歴 : 無 有 (部位 : 年 月)

・放射線治療歴 : 無 有 (部位 : 年 月)

確認事項

・身長 :cm

・体重 :kg

・糖尿病 : 無 有 (空腹時血糖値 :mg/dl)

・移動 : 独歩 車椅子 ストレッチャー

・CD-R希望 : 無 有 (後日郵送になります)

・閉所恐怖症 : 無 有

・ペースメーカー : 無 有

・妊娠 : 無 有

・体位(30分静止) : 可 不可

FDG PET-CT に関する説明

検査を受けるにあたって、以下の点をご理解ください。

1.検査の安全性について

この検査では、微量の放射性物質が「薬」として、静脈注射により体内に投与されます。この「薬：FDG」は、ブドウ糖などの身体の構成成分に放射性を持たせて製造されたもので安全であることが確認されています。この薬を注射した後に撮影を行い、体内の糖代謝の状態（PET画像）をみることでガンなどの疾患を診断する検査です。

また、CT画像を同時に撮影しますので、少量の放射線被ばくを伴いますが、将来にわたって起こりうる放射線障害を心配する必要はありません。尚、この検査は、妊産婦、授乳中の女性は、行うことができません。

2.診断精度について

ガンの種類や大きさ、部位および性質などの諸条件により病変が検出されにくいことがあります。また、炎症部位や一部の良性疾患、さらには臓器の生理的機能（筋肉や腸管の運動）により、正常部位でも「薬：FDG」の集積が認められることがあります。このような限界のため、5mm以下の小さなガンが見つからないことがあります。また、肝細胞癌や胃がんなど「薬：FDG」が、集積しにくいものがあり診断できないこともあります。従ってPET-CT検査だけでは、診断が確定するものではありません。健診結果が異常と診断された場合には、更に追加検査が必要となる場合があります。

3.検査中止について

使用する「薬：FDG」は、薬として使用できる時間が短いため、予約時間から30分遅れた場合には、キャンセルとなります。また、当日の血糖測定において、血糖値が200mg/dl以上の場合は、診断能が低下するため、検査を中止とさせていただきます。また、撮影検査機器などの保守点検には万全を期しておりますが、機器にトラブルが生じた際には撮像ができなくなる場合があります。その際は後日、もしくは時間を変更して検査させていただきます。

4.その他

当施設では、安全で円滑な検査を遂行するため、テレビカメラを通して検査の進行状況を把握し皆様方をご案内しております。この際、画像を録画したりプライバシーを侵害したりすることはありませんのでご安心ください。

FDG-PET 検査の流れ



※ 検査時間は、2～3時間ほどを予定しています。

※ ご不明な点があれば問診時、担当者にお尋ね下さい。